

あいみ富有の里



～お知らせ版 第55号～

平成25年 3月 7日発行
発行元
あいみ富有の里地域振興協議会
広報誌編集委員会
問い合わせ先 64-3504
fuyuunosato@town.nanbu.tottori.jp

合同いきいきサロン交流

集落単位で実施されている、いきいきサロン活動の交流会を総合福祉センター「いこい荘」で8団体70名(スタッフを含む)が参加し、賑やかに開催された。

当日は、米子消防署員による地震や火災時の対応として「自分の身は自分で守ろう」と題した講演を聞いた後、金田・浅井・朝金の代表者が日頃の活動状況を報告。昼食弁当を食べながら参加者の交流を図った。

いきいきサロンは、仲間づくり、生きがい、地域交流・異世代交流の拠点、地域の福祉力向上等に効果が期待でき、共にふれあい、支え合うことができる組織。

当地域振興協議会では、当面はサロン未実施集落に普及を図ることによって住み慣れた地域で高齢者が生きがいを持ちながら社会参加が図れるよう、活動の支援を行っていく予定。(ふれあい部)



第15回富有塾

2月17日(日)午後3時から「いこい荘」で第15回富有塾が開催された。今回は、地域内の唯一の買物店舗である(株)西部農協ジェイエishop社長の池田氏を講師にし、JA賀野店舗の現状について話を聞いた。

池田社長は「近郊の大型店の進出に伴い、30坪程度の店舗では、品揃え・価格面等から客数及び売り上げ額が減少し、約200万円の赤字経営である。他の収益がある店舗及び開所時の収益金でなんとか運営している。1日当り38名の利用者増があれば経営も安定する。是非共、利用してほしい。」

参加者の一人は、「現状はよく理解できた。バス問題と一緒に利用しなければ、廃店となる。そうなっては買物難民が出て、地域が衰退する。何とか協力したい。」と話していた。

協議会では、今後「地域内唯一の買物店舗」を存続発展させる様々な運動を展開する予定。皆様も現状を御理解し利用促進にご協力願いたい。(総務企画部)

地域の買物店舗を利用！



代表者会・評議会を開催

◇2月13日(水)19時から第4回代表者会を開催。

主な議題は、

1. 次期会長・副会長候補者の選任
2. 評議会の開催日程等
3. 第1期(H21~H25)地域づくり計画の検証
4. 活動4部の合同会議
5. 平成24年度活動各部会の開催
6. 第15回富有塾

◇3月6日(水)19時30分から第2回評議会を開催。

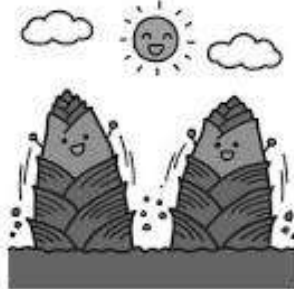
主な議題は、

次期会長・副会長候補者の承認

会長:岡田好弘

副会長:野口晴正

近日中に、町長に推薦状を提出。



地域防災システムが完成！

この防災システムでは、ハード機能は整備済みで、最も重要なソフト機能が一部不十分な面がある。

障がい者や独居、高齢者世帯の方々等(要援護者)の平時の見守り体制や非常時の避難等の支援を行うに当たって、要援護を求める人の把握を要するため、本人の同意を求め登録台帳を整備中です。

既に関係者が登録申請を行っていますが、漏れがないため再度周知します。必要とされる方は、各集落の区長まで申し出てください。

協議会では、**災害時要援護者**の登録申請を受付ます。

「この街で」手と手つないで

富有の風

”春は名のための風の寒さや・・・”ご存知「早春賦」の一節。正に春がそこまでやって来た。露の臺が芽吹き、つくしが顔を出し、梅の花が咲き始める。吹く風は冷たくとも、これが過ぎれば春本番。卒業、進級、入学、就職など、子供たちが一斉に羽ばたく時期でもある。それぞれが希望に満ち溢れる春！是非とも、夢に向かって突き進んで頂きたい。

振り返って大人はどうであろうか？正月に今年の誓いを立てたのが、果たしてうまく実行できているのか。春はそれこそもう一度「初心」に戻る時期。今一度軌道修正をしても良いかも知れない。

そう・・・無理は禁物、出来ることだけにしよう。(h)

行事案内

★活動部部会

日時:3月中旬頃までに開催(個別通知)

場所:いこい荘

★活動部部会合同会議

日時:3月29日(金)

場所:いこい荘

★編集後記

編集委員会では、担当したお知らせ版最終号をお届けします。活動媒体として、毎月定期発行に努めました。如何でしたでしょうか・・・



担当した編集委員(本庄 汪・堀田直子・細田光雄・頼田利恵)